

進路だより るもい



平成 28 年度 第 4 号 平成 28 年 11 月 1 日 北海道教育庁留萌教育局進路相談員 小 野 進
また雪の季節となり、就職試験が開始されています。就職希望者は少しずつ内定をいただいております、今後全員内定することを願っております。今号では一日も早く仕事をマスターするための一般的なコツを挙げますので、参考にして下さい。

職場でうまくやっていくために

○ 働くために必要な力は、RPGゲームのように、ある時、急にレベルアップします。

何か新しいことを始めた時、最初の頃は順調に上達しますが、そのうちに、頑張ってもなかなか伸びなくなります。でも、そんな時にも、我慢して努力を重ねることで、ある時、急に伸びることがあります。実は、伸びないように思える期間も、努力や経験は次の成長のエネルギーとして蓄えられています。RPGゲームが好きな人は、きっと実感できるはず。こつこつ努力を続けて経験値を積むことが、次の大きな成長を約束してくれるのです。

○ 職場でのモチベーションが下がった…離職につながる危険な瞬間は、こうやって乗り越えよう！

①「賃金や労働時間など、労働条件がよくない…」

入社したての頃は、職場に貢献したいと燃えていても、仕事がなかなかうまく行かず、実際には、周囲に助けられて何とか毎日を乗り切っているという状態です。そのような状態の社員に高い給料を払うのは難しい、と考える企業は少なくありません。「自分の仕事ぶりが認められて、職場に貢献できるようになったら待遇だってよくなるはず」という長期的な展望をもって、あせらず、謙虚に取り組みましょう。

②「人間関係がうまくいかない…」

職場の人とよい関係を築くためには「自分からコミュニケーションをとるように心がける」ことが大切です。とりわけ挨拶は、最も重要なコミュニケーションの一つですので、自分から積極的に挨拶するようにしましょう。入社時の「おはようございます」、退社時の「お先に失礼します」以外にも「かしこまりました」、「申し訳ありません」など、とにかく口に出してみるという積極性が求められます。

あわせて、職場のコミュニケーションの基本中の基本「ハウレンソウ（報告、連絡、相談）」も忘れずに！

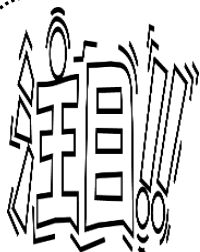
③「仕事が自分に合わない…」

どんな仕事にも、決して楽しくはない下積みの期間があります。この段階で将来の見通しが持てなくなると「この職場は自分には合わない。辞めたい。」というマイナス思考につながってしまいます。「この苦しさはきっと今だけ。永遠に続くわけじゃない。」「もう少し頑張れば、この仕事はもっとうまくやれる。」など、仕事の見通しをもったり自分の成長を期待して取り組んだりすることが大切です。

あなたの意識が変われば、行動も変わります。あなたの行動が変われば、あなたを見る上司の目が変わります。上司の信頼を受け、重要な仕事を任せられたあなたは、その挑戦を通して、さらにレベルアップしていくはずですよ。

仕事を続けていくと、必ず、何度も大きな壁にぶつかります。その困難を乗り越えて、初めてその仕事の本当の面白さや、仕事のやりがいを実感できるようになっていくのです。

今の自分にできることを全力でやりとげ、あせらずに、じっくり力をつけていきましょう。



【新入社員の最低限の心構えとして、次の4つを心がけよう】

- *自分からどんどん挨拶すること
- *職場の方針やルール、指示に従うこと（まずルールを守ってから、自分の考えを伝えていく）
- *職場や人の悪口を言わないこと
- *疑問に思ったことや自信のないこと、失敗した場合は、すぐに報告・連絡・相談すること